

2009年3月期中間
決算説明会資料

2008年11月19日



本日の内容

1. 2009年3月期中間期総括と中期事業展望

- ①中間期総括
- ②中間期総括1
- ③中間期総括2
- ④中間期総括3
- ⑤ヘルスケア事業サイクル
- ⑥中期事業展望

2. 2009年3月期中間決算概要と通期見通し

- ①中間期決算のポイント
- ②2009年3月期 中間期業績実績
- ③2009年3月期 四半期別 セグメント情報
- ④業績回復へのポイント
- ⑤2009年3月期 通期業績予想
- ⑥通期業績予想 主な修正要因
- ⑦医療関連事業 2009年3月期業績概況
- ⑧医療関連事業 経営支援サービスの拡充
- ⑨ヘルスケア事業 2009年3月期業績概況
- ⑩ヘルスケア事業 売上構成比
- ⑪ヘルスケア事業 居住系介護サービス 業績推移
- ⑫教育事業 2009年3月期業績概況
- ⑬教育事業 新講座:メディカルドクターズクラブ講座
- ⑭その他事業 2009年3月期業績概況
- ⑮連結貸借対照表(2008年9月末)
- ⑯連結キャッシュフローの推移
- ⑰配当状況・自己株式の取得状況

2009年3月期中間期総括と 中期事業展望

代表取締役社長 森 巖



中間期総括

2009年3月期 中間期

<連結>

<単独>

売上高	105,958百万円	88,540百万円
営業利益	▲1,181百万円	207百万円
経常利益	▲1,313百万円	381百万円
当期純利益	▲1,539百万円	38百万円

1 3期ぶりの増収

ヘルスケア事業 2桁増収、居住系介護サービス売上高が寄与
 教育事業 医療事務講座売上高が前年対比7.9%増収

2 医療関連事業 契約適正化の推進

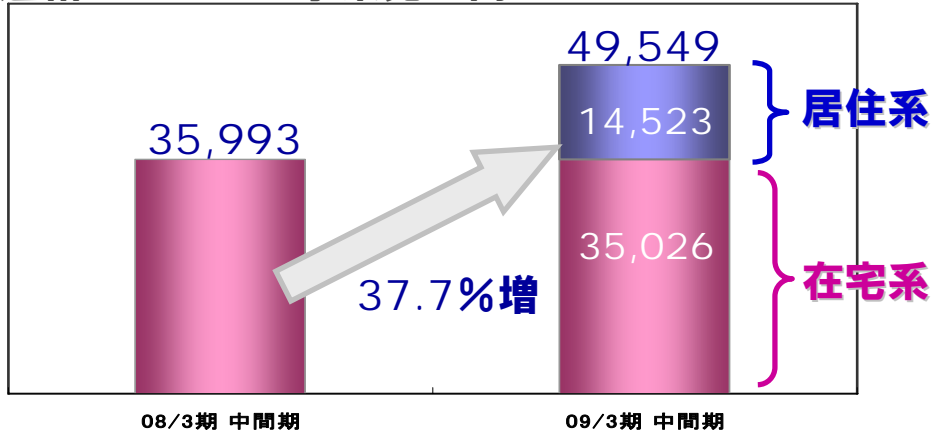
売上重視戦略から利益重視戦略への転換

3 事業環境の好転

ヘルスケア事業 2009年4月 介護報酬3%引上げ
 教育事業 雇用環境・景気動向

ヘルスケア事業2桁増収 居住系介護サービスが寄与

連結ヘルスケア事業売上高 (単位：百万円)

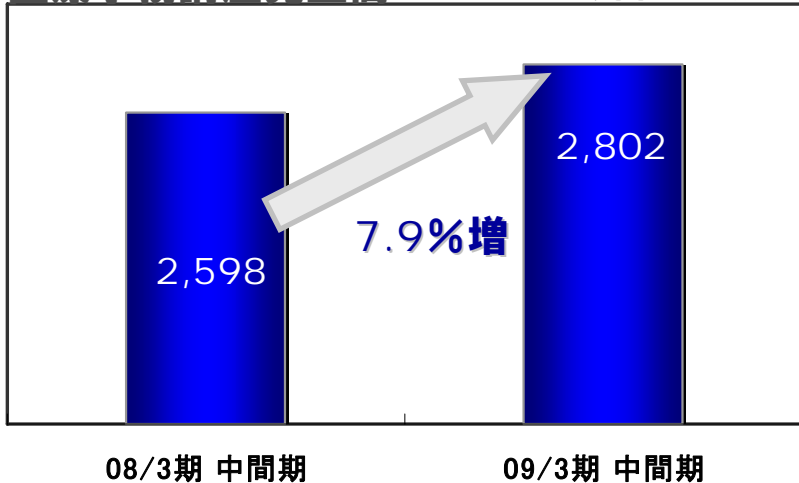


居住系各社 中間期売上高 (単位：百万円)

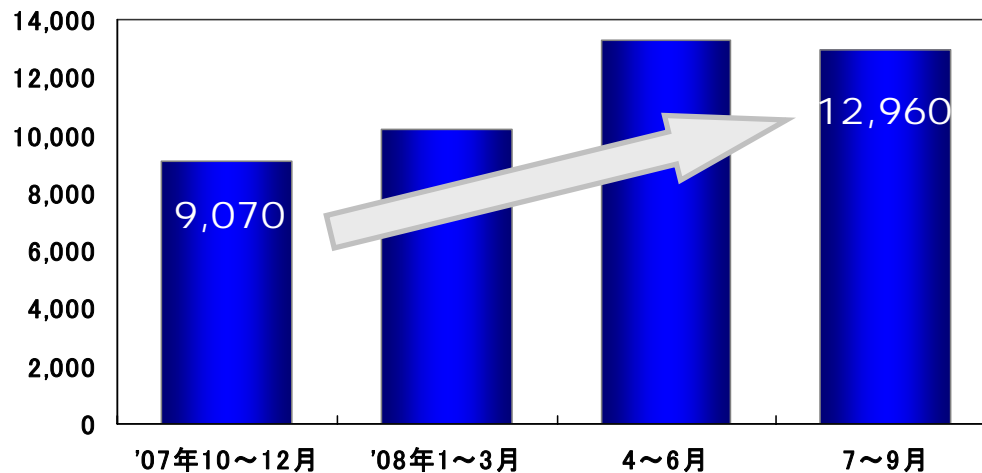
ニチイケアパレス	5,684
ニチイのほほえみ	6,073
ニチイのきらめき	1,560
ニチイホーム	1,205
居住系売上高合計	14,523

教育事業 医療事務講座の増収

医療事務講座売上高 (単位：百万円)



医療事務講座受講生数 (単位：人)





中間期総括2 ～医療関連事業 契約適正化の推進～

■収益基盤整備戦略

FY09

▶ FY13

利益率の改善とマーケットでの優位性の確立

3rd.Stage
今後5ヵ年計画で推進

3rd.Stage
FY09～

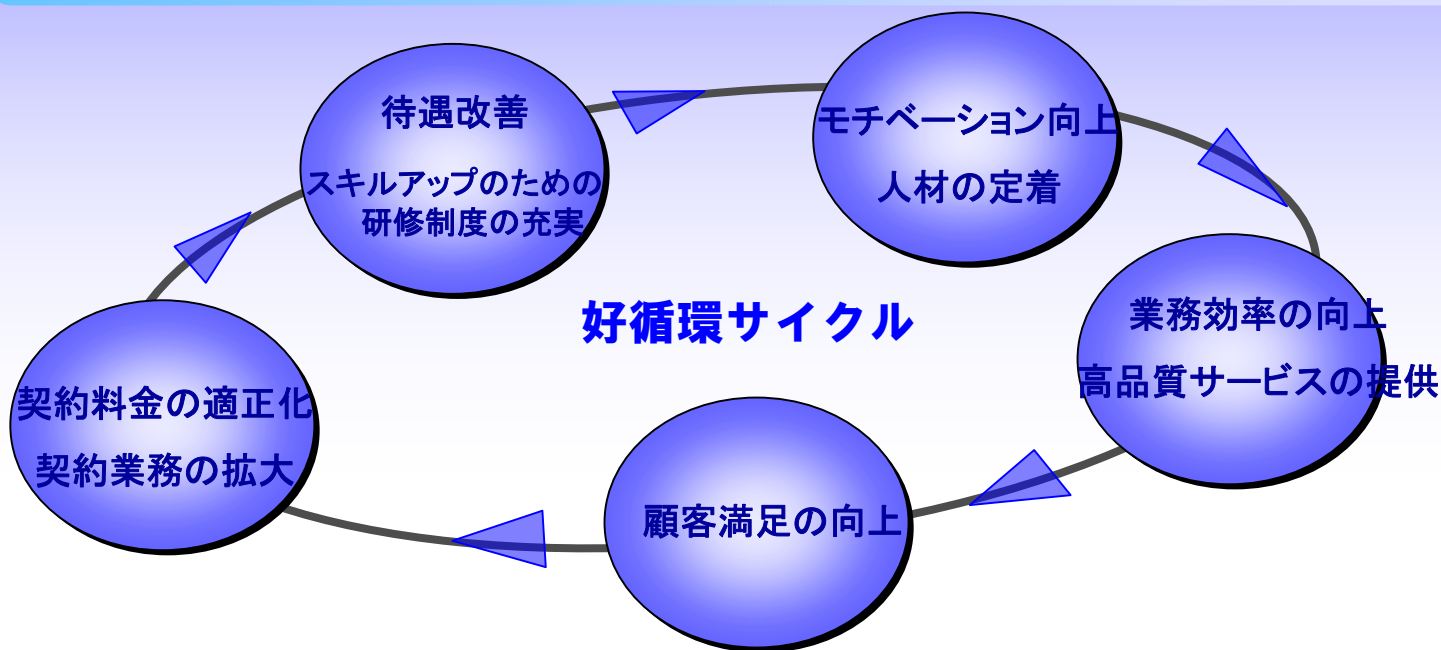
契約の適正化 ～契約の見直し～

2nd.Stage
FY08～

市場での差別化 ～経営支援サービスの拡充～

1st.Stage
FY07～

人材への投資 ～キャリアアップ制度の拡充～





報酬改定スケジュール

10月30日 政府・与党の追加経済対策
介護報酬改定による介護従事者の処遇改善
2009年度の**介護報酬改定（プラス3.0%）**等により介護従事者の処遇改善を図ることとしつつ、それに伴う介護保険料の急激な上昇を抑制

11月～12月 社会保障審議会介護給付費分科会での議論

12月中旬 報酬・基準に関する基本的な考え方の整理・取りまとめ

2009年度政府予算編成

2009年1月下旬 介護報酬改定率 諮問・答申

主な検討項目

居宅介護支援 基本報酬の見直し

訪問介護 サービス提供責任者配置要件の見直し

地域区分ごとの報酬単価の見直し 地域別の割増率、人件比率の見直し



ヘルスケア事業サイクル

3年サイクルで2009年以降 売上・利益拡大トレンドに

ヘルスケア事業 サイクル	介護保険制度 事業運営年度	制度動向	売上高	営業利益
2000年度	第1期	介護保険スタート	20,346百万円	-11,760百万円
2001年度			43,448百万円	-3,585百万円
2002年度			60,557百万円	3,203百万円
2003年度	第2期	03年報酬改定 趣 旨 在宅と自立支援の重視 内 容 訪介「身体介護・家事援助」 の2区分に再編等 改定率 -2.3%	71,004百万円	4,572百万円
2004年度			75,889百万円	2,213百万円
2005年度			80,902百万円	2,010百万円
2006年度	第3期	06年報酬改定 趣 旨 高齢者の尊厳の保持と 自立支援 内 容 介護予防の重視など 改定率 -2.4% (05年度分含む)	78,272百万円	1,820百万円
2007年度			79,702百万円	190百万円
2008年度			101,400百万円(予)	400百万円(予)
2009年度	第4期	09年報酬改定の視点 ① 3%プラス改定 ② 介護職の待遇改善 ③ 大都市部の重視 ④ 質の評価の対象サービス拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・保険外サービスの拡充 ・居住系介護の拡充 	制度変更 に強い事業体制に
2010年度				
2011年度				



1 事業環境

- ・介護報酬初の引上げ
- ・高齢化の進展
- ・社会保障制度改革

2 事業環境の変化に強い事業構造に

- ・医療関連事業 ～利益重視戦略～
- ・ヘルスケア事業 ～売上構成比率の変化（居住系介護サービス）～

3 増収トレンド

- ・ヘルスケア事業 2期連続増収
- ・教育事業 5期ぶり増収

2009年3月期
中間決算概要と通期見通し

代表取締役副社長 寺田大輔



1 中間期ベースで3期ぶりの増収

- ・ 四半期ベースでの増収トレンド維持

2 ヘルスケア事業

- ・ 居住系介護サービス 計画どおりに推移
- ・ 在宅系介護サービス 原価率改善
(08年中間期87.3%⇒09年中間期84.2%)
- ・ トータル介護サービス

3 新サービスの開発

- ・ ヘルスケア事業 家事代行サービス
- ・ 教育事業 食育実践講座、メディカルドクターズクラブ講座

2009年3月期 中間期業績実績

連結

(単位:百万円)

	2008年3月期	2009年3月期			
	中間期	中間期			
	金額	金額(期初予想)	金額(実績)	前年同期比増減額	伸長率
売上高	96,701	108,400	105,958	9,257	9.6%
営業利益	880	17	▲1,181	▲2,061	-
%	0.9%	0.0%	▲1.1%		
経常利益	966	▲138	▲1,313	▲2,279	-
%	1.0%	▲0.1%	▲1.2%		
当期純利益	13	▲960	▲1,539	▲1,552	-
%	0.0%	▲0.9%	▲1.5%		

単独

(単位:百万円)

	2008年3月期	2009年3月期			
	中間期	中間期			
	金額	金額(期初予想)	金額(実績)	前年同期比増減額	伸長率
売上高	93,865	91,000	88,540	▲5,325	▲5.7%
営業利益	757	1,350	207	▲550	▲72.7%
%	0.8%	1.5%	0.2%		
経常利益	888	1,600	381	▲507	▲57.1%
%	0.9%	1.8%	0.4%		
当期純利益	321	900	38	▲283	▲88.2%
%	0.3%	1.0%	0.0%		

2009年3月期 四半期別セグメント情報

(単位:百万円)

	2007年3月期				2008年3月期				2009年3月期							
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月				
	金額	金額	金額	金額	金額	伸長率	金額	伸長率	金額	伸長率	金額	伸長率				
医療関連事業	27,623	27,702	27,942	27,699	27,475	▲0.5%	27,470	▲0.8%	27,382	▲2.0%	26,890	▲2.9%	25,343	▲7.8%	25,380	▲7.6%
ヘルスケア事業	19,778	19,917	19,783	18,794	18,131	▲8.3%	17,862	▲10.3%	20,622	4.2%	23,087	22.8%	24,610	35.7%	24,939	39.6%
教育事業	3,471	3,279	2,992	2,736	2,856	▲17.7%	2,545	▲22.4%	2,432	▲18.7%	2,325	▲15.0%	2,736	▲4.2%	2,618	2.9%
その他	1,029	667	621	476	463	▲55.0%	502	▲24.7%	560	▲9.8%	445	▲6.5%	596	28.7%	611	21.7%
消去または全社	▲806	▲451	▲384	▲321	▲301	▲1	▲303	-	▲375	-	2,230	-	▲470	-	▲407	-
売上高	51,096	51,115	50,954	49,384	48,624	▲4.8%	48,077	▲5.9%	50,622	▲0.7%	52,474	6.3%	52,815	8.6%	53,143	10.5%
医療関連事業	2,424	2,747	2,656	2,997	2,405	▲0.8%	2,711	▲1.3%	2,625	▲1.2%	2,959	▲1.3%	1,791	▲25.5%	1,945	▲28.3%
%	8.8%	9.9%	9.5%	10.8%	8.8%		9.9%		9.6%		11.0%		7.1%		7.7%	
ヘルスケア事業	265	800	532	223	238	▲10.2%	203	-	1	-	▲252	-	▲690	-	▲143	-
%	1.3%	4.0%	2.7%	1.2%	1.3%		1.1%		0.0%		▲1.1%		▲2.8%		▲0.6%	
教育事業	▲315	▲325	▲605	▲464	▲351	-	▲469	-	▲372	-	▲601	-	▲281	-	▲606	-
%	▲9.1%	▲9.9%	▲20.2%	▲17.0%	▲12.3%		▲18.4%		▲15.3%		▲25.8%		▲10.3%		▲23.1%	
その他	39	7	169	39	43	10.3%	▲22	-	164	▲3.0%	30	▲23.1%	55	27.9%	64	-
%	3.8%	1.0%	27.2%	8.2%	9.3%		▲4.4%		29.3%		6.7%		9.2%		10.5%	
消去または全社	▲2,153	▲2,160	▲1,990	▲2,252	▲2,107	-	▲1,771	-	▲1,501	-	▲1,760	-	▲1,756	-	▲1,560	-
営業利益	260	1,068	763	544	229	▲11.9%	651	-	916	-	375	▲31.1%	▲881	-	▲300	-
%	0.5%	2.1%	1.5%	1.1%	0.5%		1.4%		1.8%		0.7%		▲1.7%		▲0.6%	

売上高は、2008年3月期 第2四半期を底に増収トレンドに
 営業利益は、2009年 第1四半期を底に改善トレンドに



来期以降の業績回復度を見極めるポイント

収益力

- ① 個別決算2期連続増益 ⇒ 全社ベースでの収益力回復
- ② 医療関連事業 契約適正化計画 ⇒ 収益性の安定的改善
業務の質と生産性の向上
- ③ 居住系介護事業の収益改善 ⇒ ヘルスケア事業収益力の継続的増幅
- ④ ヘルスケア事業増収 ⇒ 介護報酬引上げなどの事業環境の好転
を活かせる事業基盤

2009年3月期 通期業績予想

連結

(単位:百万円)

	2008年3月期	2009年3月期				
	通期	通期				
	金額	金額(期初予想)	伸長率	金額(修正予想)	対前年同期比増減額	伸長率
売上高	199,797	222,000	11.1%	215,000	15,203	7.6%
営業利益	2,171	3,140	44.6%	1,000	▲1,171	▲53.9%
%	1.1%	1.4%		0.5%		
経常利益	2,042	2,720	33.2%	580	▲1,462	▲71.6%
%	1.0%	1.2%		0.3%		
当期純利益	▲834	50	-	▲720	114	-
%	▲0.4%	0.0%		▲0.3%		

単独

(単位:百万円)

	2008年3月期	2009年3月期				
	通期	通期				
	金額	金額(期初予想)	伸長率	金額(修正予想)	前年同期比増減額	伸長率
売上高	185,557	185,500	▲0.0%	179,000	▲6,557	▲3.5%
営業利益	2,660	4,700	76.7%	2,750	90	3.4%
%	1.4%	2.5%		1.5%		
経常利益	2,983	5,140	72.3%	3,140	157	5.3%
%	1.6%	2.8%		1.8%		
当期純利益	954	2,730	186.2%	1,520	566	59.3%
%	0.5%	1.5%		0.8%		



通期業績予想 主な修正要因

売上高

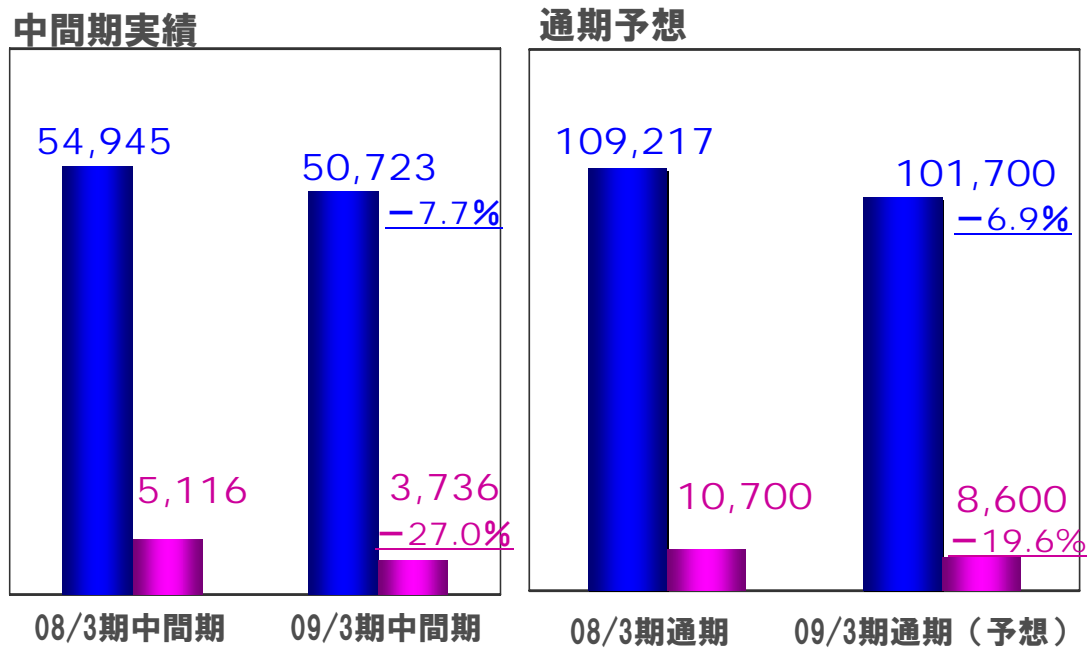
医療関連事業	病院	△20.5億円
	診療所等	△6.5億円
ヘルスケア事業	訪問介護	△28億円
	居住系介護	△5.9億円
教育事業	医療事務講座	△1億円
	ホームヘルパー講座	△2億円

営業利益

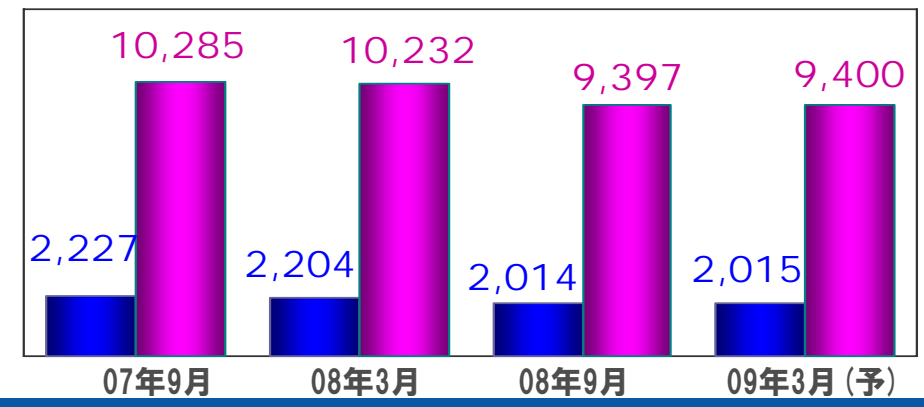
医療関連事業	△10億円
ヘルスケア事業	△3億円
教育事業	△3億円



連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)

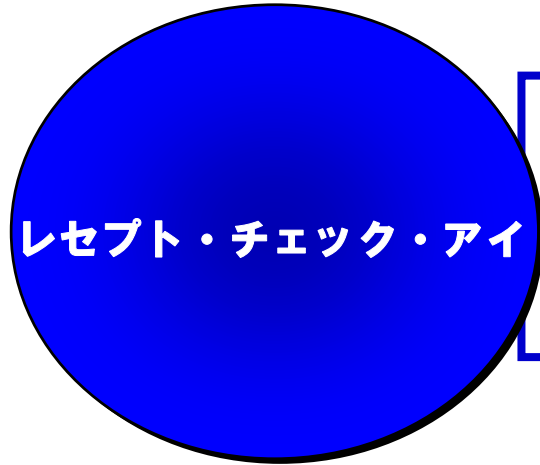


契約医療機関数 ■ 病院 ■ 診療所



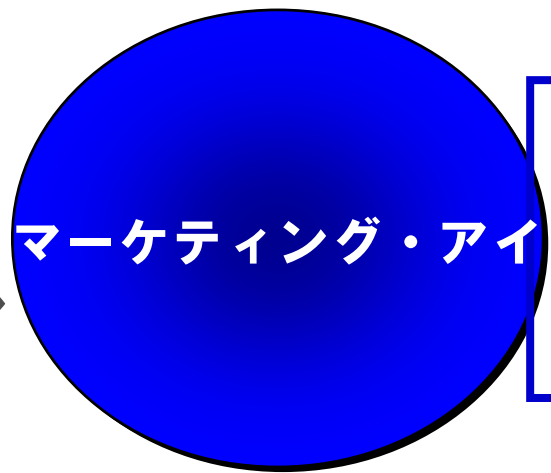
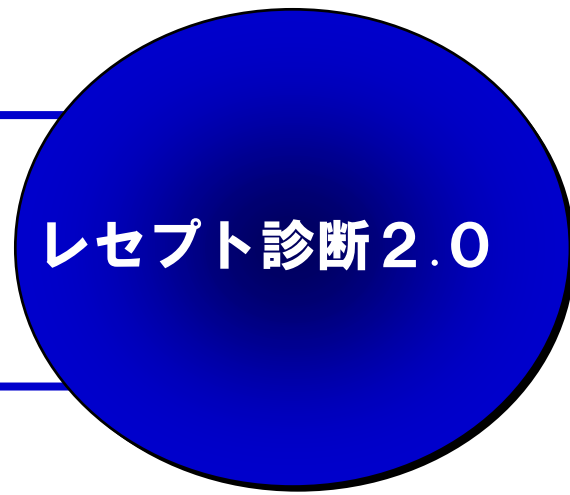
2009年3月期の重点課題

- ① 契約の適正化の強化
 - ・ 利益重視戦略に基づく契約の見直し
- ② 経営支援サービスの拡充
 - ・ IT化への対応強化
 - ・ レセプト診断2.0の販売開始
- ③ 人材定着の向上
 - ・ キャリアアップ制度の拡充
 - ・ 各種研修制度の充実



レセプト・チェック・アイ
 商品内容： 当社のレセプトチェックのノウハウをシステム化
 レセプトチェックシステム
 メインターゲット： 200床以上の病院

レセプト診断2.0
 商品内容： レセプトの精度調査・他診療所比較
 診療圏分析
 メインターゲット： 内科系診療所



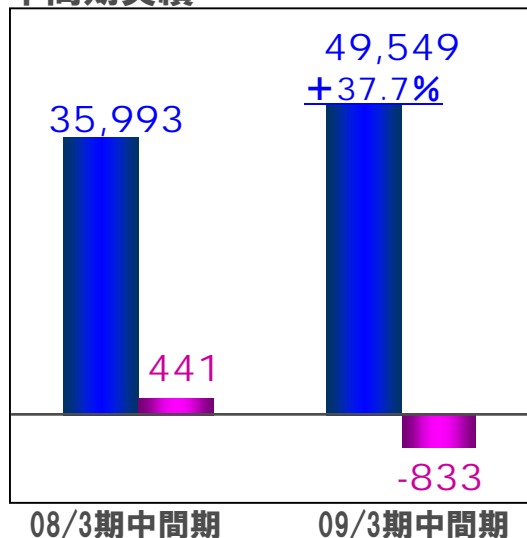
マーケティング・アイ
 商品内容： 医療機関来院状況等のデータやアンケートの実施
 により医療機関の経営状況を総合的に分析し、地
 域や環境に合致した経営へ導きます。
 メインターゲット： 病院



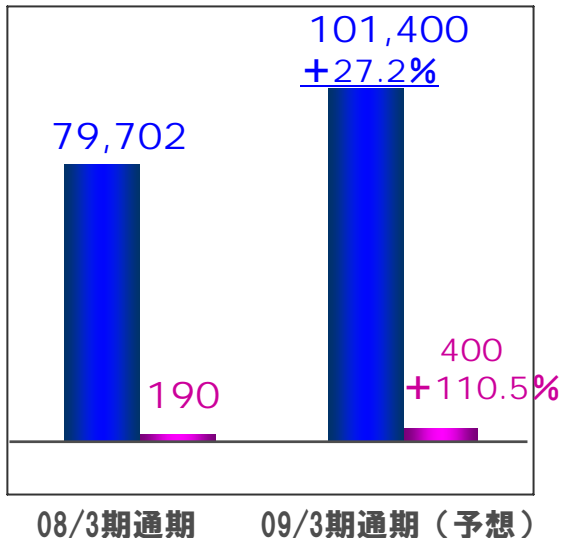
ヘルスケア事業 2009年3月期 業績概況

連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 (単位: 百万円)

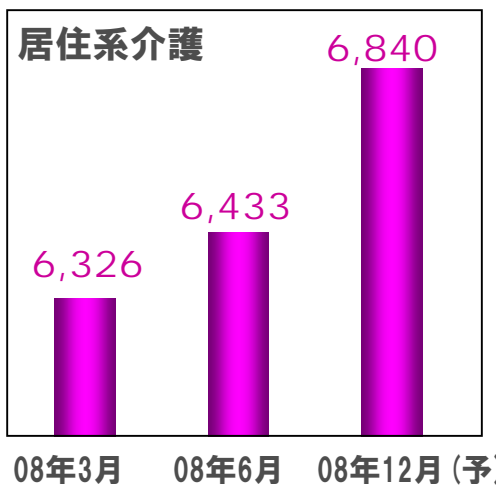
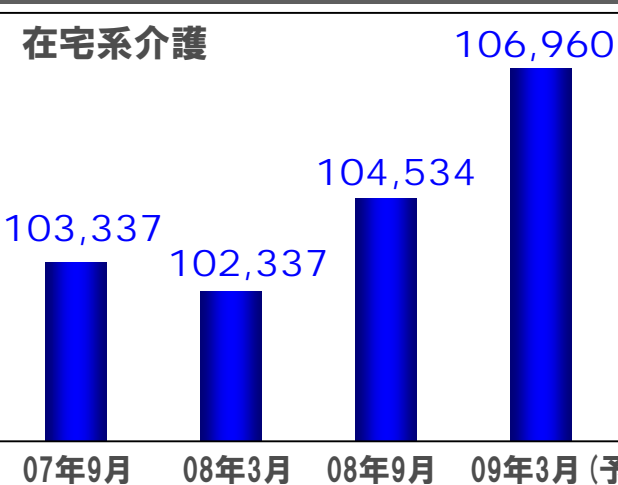
中間期実績



通期予想



サービス別利用件数 (単位: 件)



2009年3月期の重点課題

在宅系

- ・訪問介護、通所介護サービスの営業強化
- ・障がい者自立支援サービス提供網の整備
- ・保険外（家事代行）サービスの拡充
- ・コンプライアンスの徹底

居住系

- ・居住系仕掛物件の早期オープン
- ・全国営業体制の整備
- ・新入居金プランの導入
- ・コンプライアンスの徹底

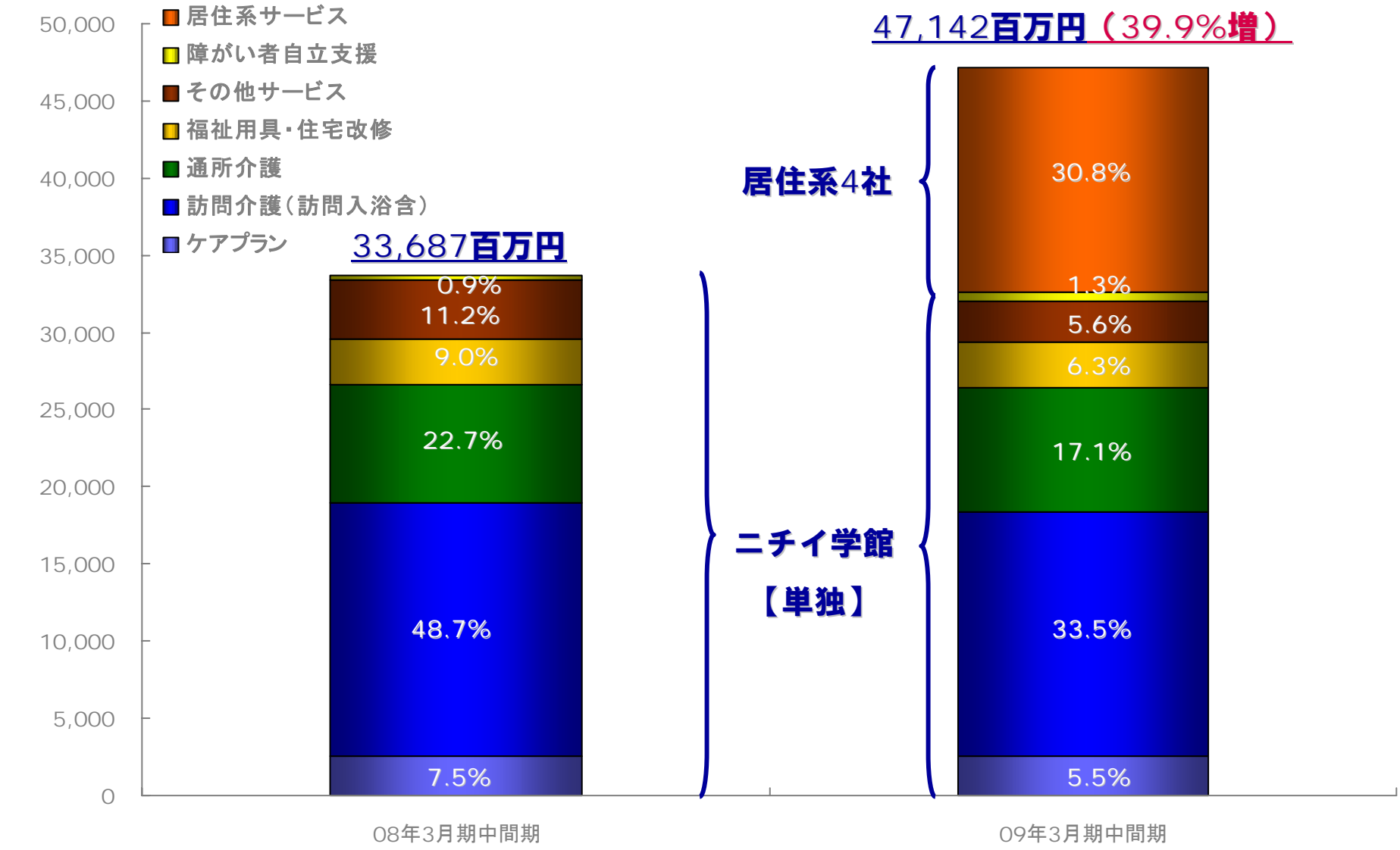


ヘルスケア事業 売上構成比

株式会社ニチイ学館（単独）+居住系4社

※（）は前年同期比

単位：百万円





ヘルスケア事業 居住系介護サービス 業績推移

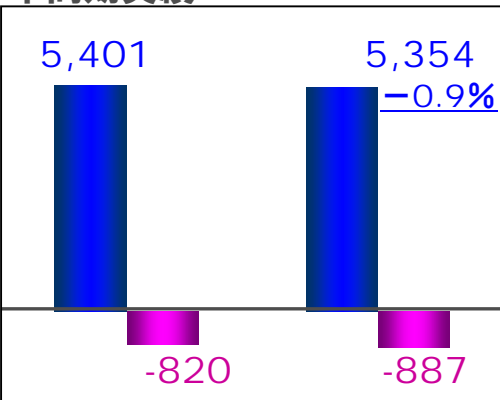
(単位:百万円)

		2008年3月期	2009年3月期			
		通期	中間期(期初予想)	中間期(実績)	通期(期初予想)	通期(修正予想)
			金額	金額	金額	金額
	ほほえみ	2,002	5,978	6,073	12,107	12,360
	きらめき	458	1,627	1,560	3,917	3,570
	ホーム	394	1,273	1,205	2,865	2,620
	ケアパレス	5,528	5,712	5,684	11,621	11,360
売上高		8,383	14,590	14,523	30,510	29,910
	ほほえみ	▲11	▲92	56	0	429
	%	▲0.5%	▲1.5%	0.9%	0.0%	3.5%
	きらめき	▲199	▲592	▲797	▲972	▲1,330
	%	▲43.4%	▲36.4%	▲51.1%	▲24.8%	▲37.3%
ホーム	▲94	▲318	▲449	▲469	▲745	
%	▲23.9%	▲25.0%	▲37.3%	▲16.4%	▲28.4%	
ケアパレス	▲377	▲355	▲68	▲370	5	
%	▲4.5%	▲6.2%	▲1.2%	▲3.2%	0.0%	
営業利益		▲682	▲1,357	▲1,258	▲1,811	▲1,641

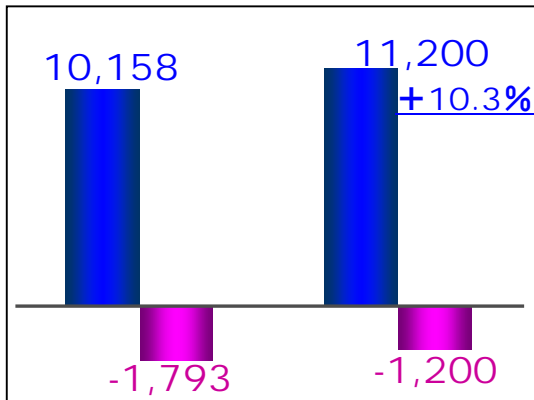


連結 ■売上高 ■営業利益 (単位：百万円)

中間期実績

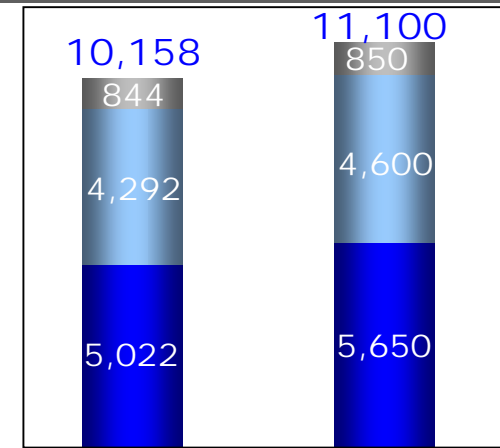
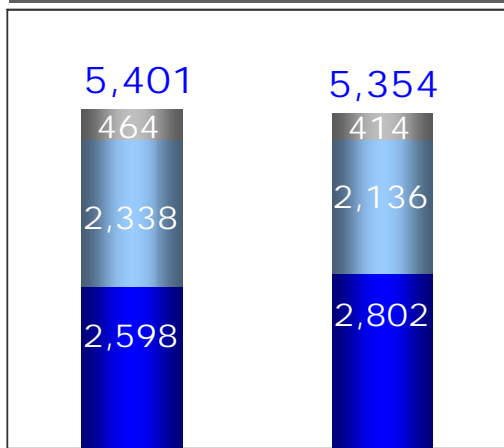


通期予想



08/3期中間期 09/3期中間期 08/3期通期 09/3期通期 (予想)

講座別売上高推移 ■医療事務講座 ■その他 ■ホームヘルパー講座 単位：百万円



08/3期中間期 09/3期中間期 08/3期通期 09/3期通期 (予想)

2009年3月期の重点課題

- 新講座の開発**
 食育実践講座、メディカルドクターズ
 クラーク講座の開発・提供
- 講座修了生の就業促進**
 就業相談会の積極開催
 まなびネットプラスのオープン
 キャリアネットの拡充
- 効果的な広告展開**
 コスト効率を追求した広告出稿
- 医療、介護職に関する啓発の促進**
 講座説明会の開催



講座開発の背景

- ① 「医療の専門職」が専門性を必要とする業務に専念できるような環境が必要
- ② 2008年4月～：医師の事務作業を補助する職員の配置が診療報酬評価対象に

医師不足の深刻化によるサポート業務のニーズ増加

講座概要

医師事務作業補助者育成講座(受講期間約5.5ヵ月、受講料171,230円(税込))

※医療事務受講経験者や実務経験者は、一部カリキュラム免除(受講期間約2.5ヵ月、受講料89,250円(税込))

**医療事務課程、医師事務作業補助課程を受講し、資格取得後は、
当社で医療事務スタッフおよび医師事務作業補助者として派遣登録が可能**

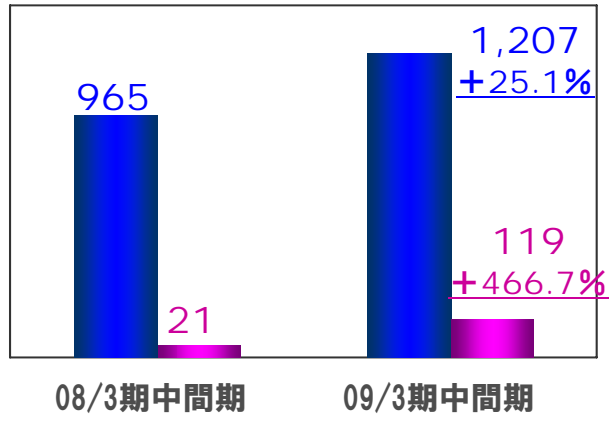
「教育から就業まで」 当社ビジネスモデルを最大限に活用



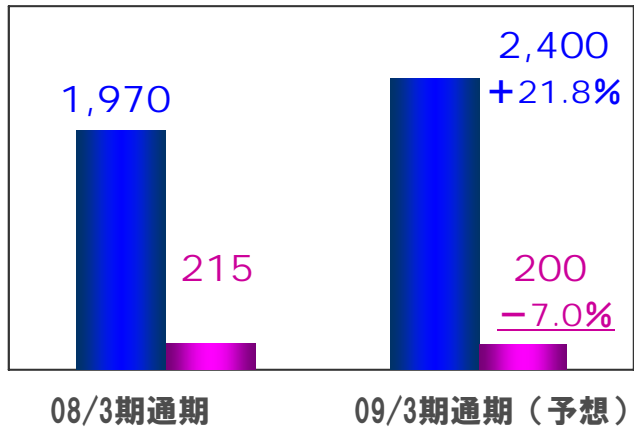
その他事業 09年3月期 業績概況

(全社) 連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 単位：百万円

中間期実績



通期予想



(全社) 連結子会社

(株)日本サポートサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報処理 ・ 物品の保管・配送 	(株)日本信用リース	リース業等
(株)東京丸の内出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書籍の出版・販売 ・ 教材の出版・販売 	(株)ローリス	花卉、種苗等の生産・販売



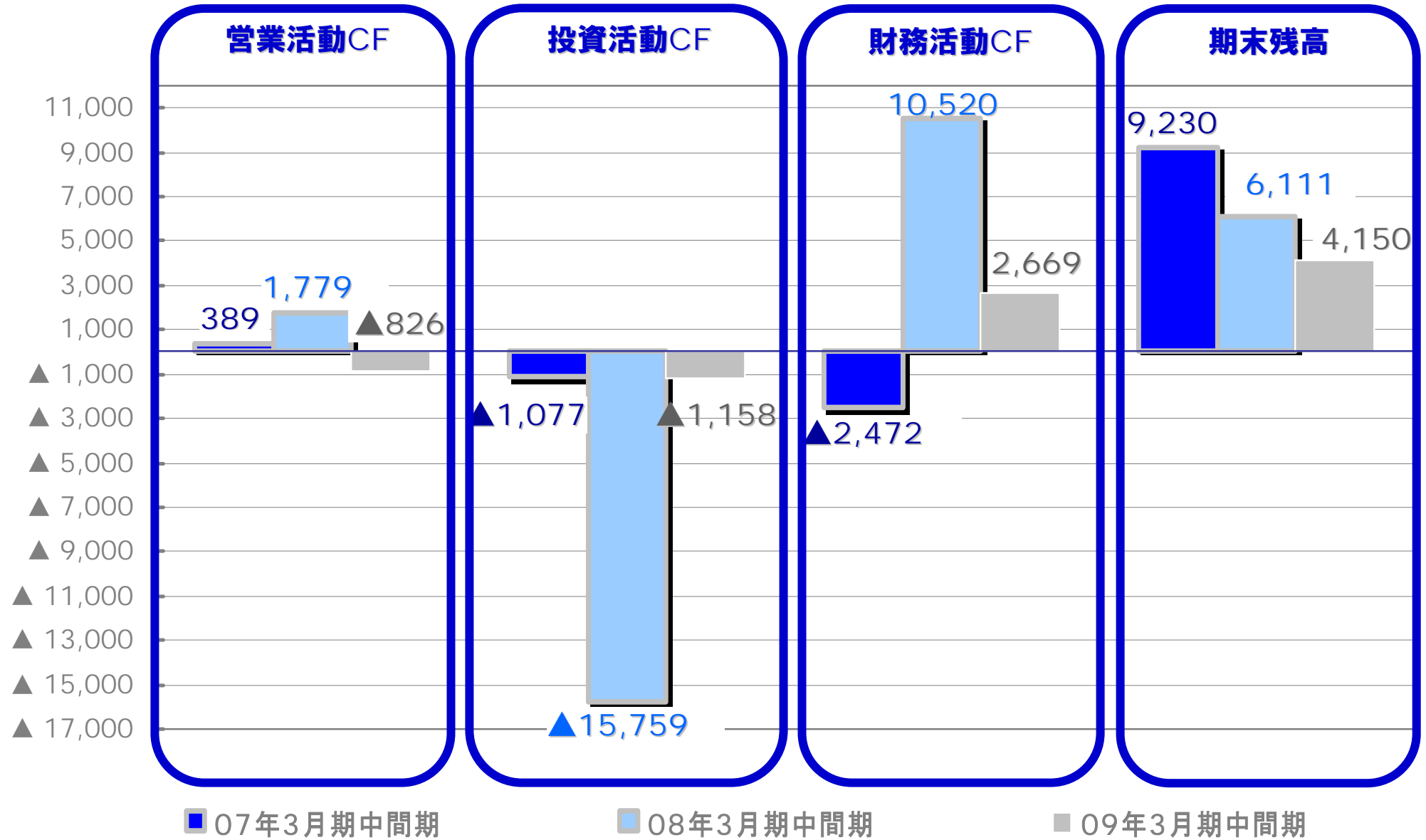
連結 貸借対照表 (2008年9月末)

単位：百万円

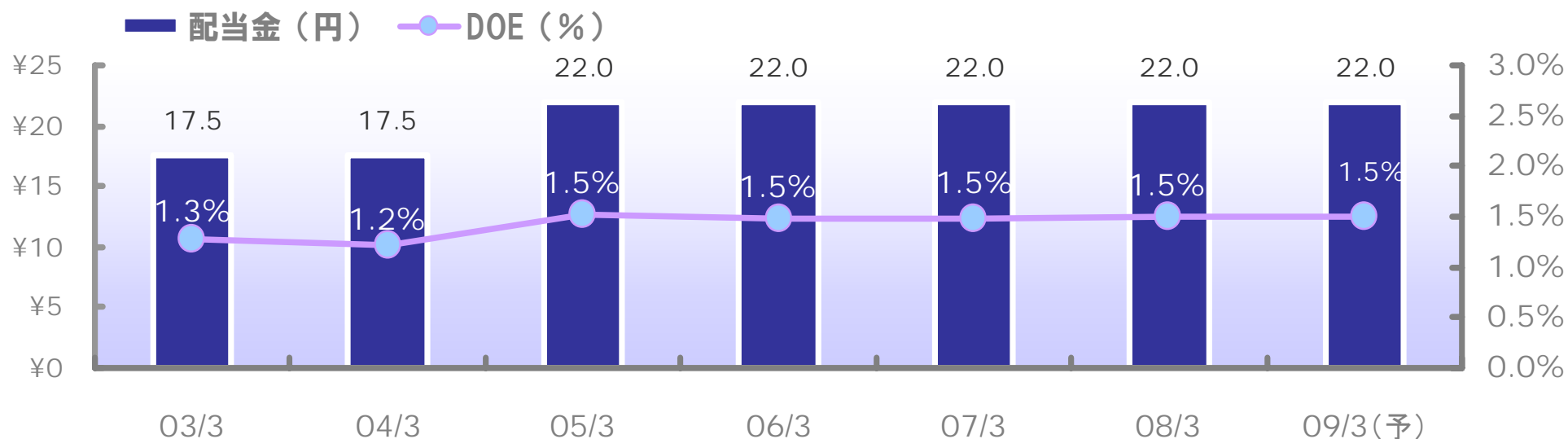
		08年3月末	08年9月末	増減額
流動資産		38,850	38,751	▲ 99
固定資産	有形	37,420	37,005	▲ 415
	無形	22,580	23,168	588
	投資その他	22,432	22,389	▲ 43
資産計		121,284	121,315	31
流動負債		31,008	34,623	3,615
固定負債		39,666	38,385	▲ 1,281
負債 計		70,675	73,008	2,333
純資産		50,609	48,306	▲ 2,303
負債純資産合計		121,284	121,315	31



連結 キャッシュフローの推移



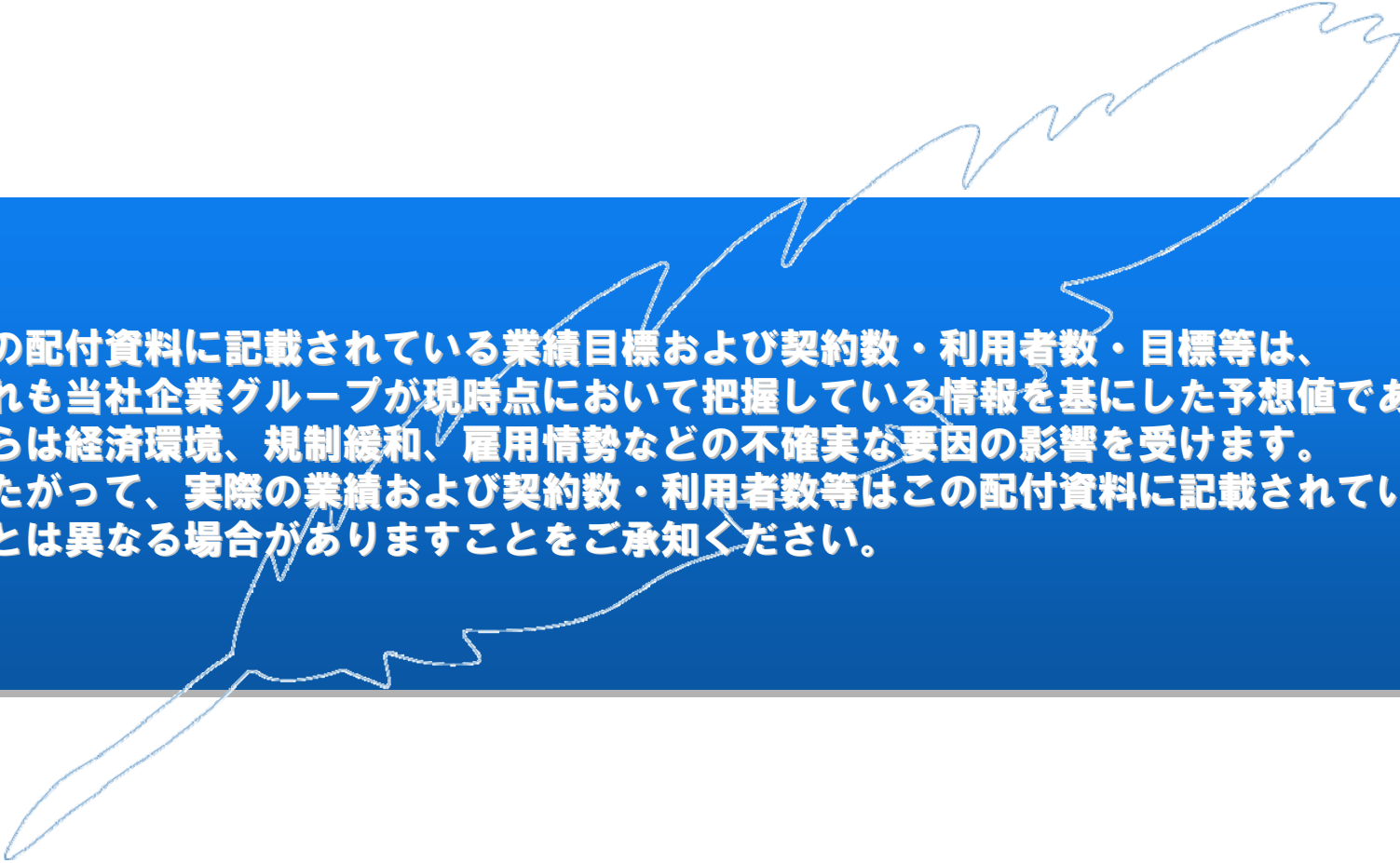
配当状況・自己株式の取得状況



※今期については、中間配当を実施（中間配当支払額1株あたり11円）

自己株式の取得（会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得）

- ①取得目的・・・経営環境の変化に対応し、機動的な資本政策を実施するため
- ②対象株式の種類・・・当社普通株式
- ③取得しうる株式の総数および総額・・・50万株（上限）、5億円（上限）
- ④実施期間・・・①10月14日～10月31日 ②11月20日～1月31日
- ⑥上記の期間で取得した株式の総数および総額 74,300株、73,355,000円



この配付資料に記載されている業績目標および契約数・利用者数・目標等は、いずれも当社企業グループが現時点において把握している情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、規制緩和、雇用情勢などの不確実な要因の影響を受けます。
したがって、実際の業績および契約数・利用者数等はこの配付資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知ください。